



## 「九州支部連合大会のあるべき姿は？」

所属：宮崎大学 電力研究室 名前：迫田 達也

平成 28 年度の電気・  
情報関係学会九州支部

連合大会は、平成 28 年 9 月 29 日 (木)～30 日 (金)に、宮崎大学で開催されます。読者の皆さんは、同大会の発表件数が年々低下していることをご存知でしょうか？ 近年、国際学会と同様に多種多様な学会が設立、開催されて、研究者や学生の発表の場が以前よりも増えています。個人的な見解ですが、著者が学生の頃 (ほんの？20 年前) と比べると、電気・情報関係学会九州支部連合大会への企業研究者からの参加が減っているように思います。高専生や学部、大学院の学生に発表の機会、場所を提供することも支部大会の重要な役割の 1 つかもしれませんが、研究成果を公表して他の研究者と意見交換してさらに研究の質を上げていく役割も担っていると思います。皆さんもご存知のように、近年の連合大会の発表者はほとんどが学生です。多くの学生のための良き発表の場となっているので、学会の一つの役割は達成しています。しかし、全国レベルの研究会に比べると研究室の発表会と変わらない雰囲気を感じてしまうことが多々あります。このようなことで、企業研究者の参加が減少しているのではないかと心配しております。

また、最近の連合大会の会場では、仲間の発表が終わるとセッションが終了していないにも関わらず、ガタガタガタッと人の入れ替えが行われてしまって

います。発表者は研究室での発表と同様に仲間の前で発表し、発表が終わるとそのまま会場を後にする……といったところでしょうか。お恥ずかしい限りですが、著者の研究室の学生もこのような状況です。本誌で偉そうなことを言う前に、まずは自分の研究室の学生とともに変わっていかないとけないですね。(猛省)



神話の里、高千穂

さて、話を戻しましょう。連合大会は平成 15 年度にも宮崎大学で開催されています。公共交通機関

が未発達で“陸の孤島”と評される宮崎で学会を開催することの難しさが露呈したようでした。今回は、多くの皆様にご参加頂き、活発な討論、意見交換の場としてご利用頂きたいです。また、学会初日の9月29日(木)19時からの懇親会にもぜひご出席下さい。皆さんの会話がさらに弾むように、懇親会ではフラ(ダンス)も計画しています。

なぜ宮崎でフラなのか?・・・時に宮崎は日本のハワイと称されますが、沖縄や鹿児島島の離島の南国感には到底かないません。しかし、宮崎には古事記にも出てくる神話があります。ハワイにおいてフラは、神に捧げる踊りです。一方、宮崎には神々が踊る神楽があります。ハワイと宮崎は神々が宿る大地として共通点が多々あるとのこと。自然を観光施設として変に手を加えていない自然本来の魅力を大切にするという考え方もアロハスピリットと重なり、様々なご縁から、毎年7月にはフラの日本大会が宮崎で行われています。また、全国でのフラ人口も多く、特に宮崎では癒しと日本の風土にあったダンスとして親しまれています。宮崎はフラの本場なのです!

昼も夜も活発な意見交換を、そして一時フラで癒されてください。多くの皆さんがこの大会に参加してくれますことを心より願っております。



宮崎を代表するフラダンスチーム“イリアヒ”の皆さんによるパフォーマンス

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～  
平成28年度(第69回)電気・情報関係学会九州支部  
連合大会のご案内

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～  
期日：平成28年9月29日(木)・30日(金)

会場：宮崎大学 木花キャンパス  
(〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1)

懇親会：9月29日(木)19:00～  
宮崎山形屋 アレッタ

19:40 過ぎからフラを予定

主催：電気・情報関係学会九州支部連合大会委員会 (一社)電気学会, (一社)電子情報通信学会, (一社)情報処理学会, (一社)照明学会, (一社)電気設備学会, (一社)映像情報メディア学会, (一社)日本音響学会の各九州支部, IEEE Fukuoka Section

(問合せ先)

電気・情報関係学会九州支部連合大会事務局  
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 3-2-28  
南館 8F

info2015@jceee-kyushu.jp

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～